

第140期 報告書

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日



代表取締役会長
里見 多一



代表取締役 社長執行役員
青山 雅之

 日本パーカライジング株式会社
NIHON PARKERIZING CO., LTD.

証券コード：4095

トップメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第140期の期末報告書をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

皆様ご承知の通り、当期における国内経済は、一部に足踏みがみられたものの、堅調な企業収益や賃上げに伴う家計の所得環境改善に支えられ、設備投資や個人消費は持ち直しの動きを見せ、緩やかな回復傾向で推移いたしました。一方で、原材料・鋼材価格の高止まりや米国の関税措置による影響など懸念材料もあり、先行きは不透明な状況が続きました。また、世界経済におきましても、米国で個人消費が底堅く推移するなど回復基調となりましたが、インフレに伴う継続的な物価上昇や米中貿易摩擦に伴う景気減速懸念など、先行きが見通しづらい状況が続きました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界では、認証不正による生産見合わせ等の影響により、国内の生産台数は前年をやや下回る水準で推移いたしました。また、海外では、米国、メキシコ、インドなどでは生産台数が前年を上回りましたが、日本、タイ、韓国、インドネシアなどでは前年割れで推移いたしました。もう一つの柱であります鉄鋼業界においては、国内では人手不足などにより建設向け需要が低調となったほか、自動車向けも伸び悩んだため、粗鋼生産量は前年を下回る水準となり、海外でも中国の不動産市況低迷が需要を圧迫するなど、前年をやや下回る水準で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは、今期が最終年度となる第4次中期経営計画の下、全事業セグメントにおいて、既存事業の深耕、新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組むなど、長期的な視点で企業価値の向上に取り組んでまいりました。また、お客様から信頼をいただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めてまいりました。

この結果、当期の連結業績は下記の通りとなりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、成長のための投資資金及び財務基盤の安全性がある程度確保されたものと判断し、当面の間は可能な限り配当金として株主の皆様へ還元いたしたいと存じ、1株につき5円増配の25円とさせていただきます。

今後につきましては、国内では、好調な企業収益を背景とした賃上げや設備投資の拡大が見込まれるなど、景気は緩やかな回復基調で推移すると思われれます。また、海外では、堅調に推移するインド経済が牽引する形で緩やかな成長が持続するものと予想されます。その一方で、資源・エネルギー高やインフレ圧力の継続、米中貿易摩擦の激化による景気減速懸念などリスク要因も多く、経済環境は依然先行き不透明な状況が続くものと思われれます。

このような経済環境のもとで、当社グループでは、2026年3月期より第5次中期経営計画をスタートさせ、「変革への挑戦」をスローガンに掲げ、事業ポートフォリオの拡大やグループ連携の強化、AIの活用やDXの推進による業務の標準化・効率化を進めてまいります。また、持続的成長の実現には、社会課題の解決を通じて、お客様および社会から信頼され続ける企業であることが重要と考えており、その一環として、リニューアルした総合技術研究所を拠点に、脱炭素社会に貢献する表面改質技術の開発を推進いたします。さらに、自己株式の取得など株主還元の上に取り組むほか、資本効率の向上等にも取り組むことで、企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

売上高

1,322億円
前期比 5.8%増



営業利益

149億円
前期比 1.7%減



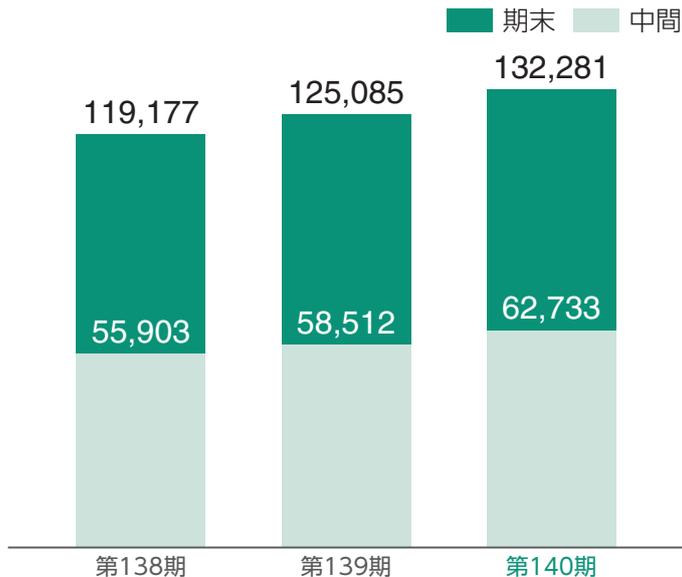
親会社株主に帰属する当期純利益

131億円
前期比 0.6%減

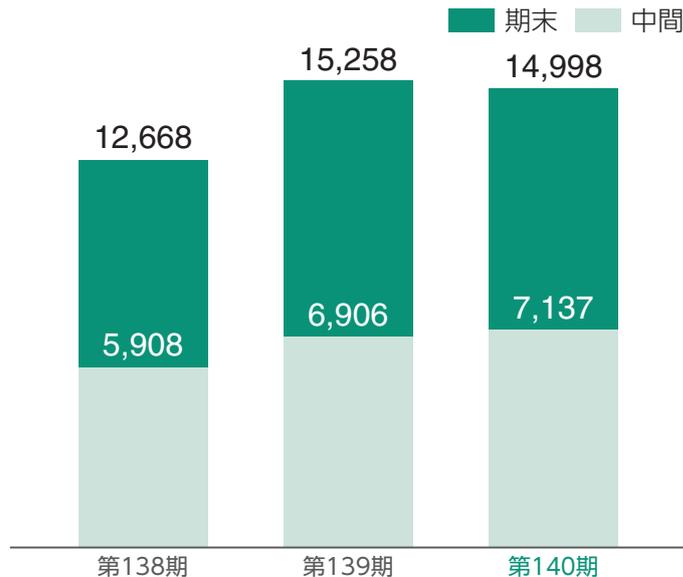


連結業績の推移

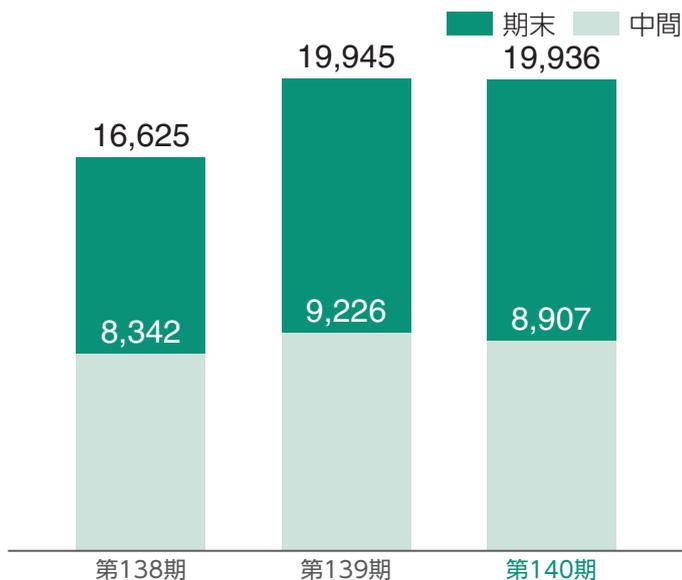
売上高 (単位：百万円)



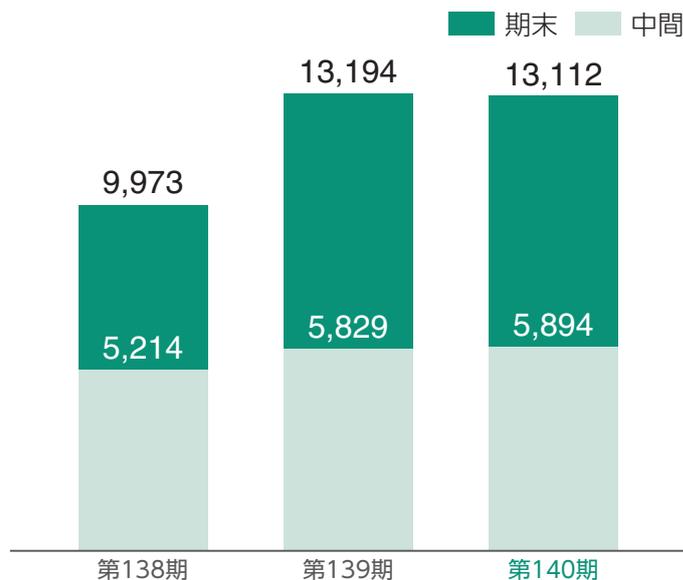
営業利益 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



会社概要

社名	日本パーカライジング株式会社 NIHON PARKERIZING CO.,LTD.
設立	1928年7月12日
本社所在地	東京都中央区日本橋2-16-8
資本金	45億6,039万円
従業員数(連結)	4,354名
株式市場	東京証券取引所 プライム市場

当社は、2024年12月16日付で
本社を移転いたしました。

役員【2025年6月27日現在】

代表取締役会長	里見 多一	最高経営責任者
代表取締役	青山 雅之	社長執行役員 最高執行責任者
代表取締役	田村 裕保	副社長執行役員
取締役	尾崎 文一	専務執行役員
取締役	福田 康政	常務執行役員
社外取締役	江森 史麻子	
社外取締役	森 達哉	
社外取締役	久保田 正治	監査等委員
取締役	細金 逸人	監査等委員
社外取締役	近 浩二	監査等委員
社外取締役	櫛山 重貴	監査等委員

セグメント別の概況（事業内容と売上構成割合）

その他

ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業他

2,704百万円 (2.0%)



薬品事業

金属表面処理剤、防錆油、圧延油、塗料、工業用洗浄剤、無電解ニッケルめっき液の製造・販売他

57,616百万円 (43.6%)



加工事業

防錆加工、熱処理加工・めっき処理他

47,753百万円 (36.1%)



装置事業

金属表面処理装置、粉体塗装装置、熱交換器等の製造・販売他

24,206百万円 (18.3%)



連結売上高
132,281百万円

主な事業所

本社



総合技術研究所



製造部

平塚第一工場
千葉工場
関西工場
福山第二工場
九州第一工場

東日本事業統括部

仙台工場
新潟工場
宇都宮工場
前橋工場
勝田工場
古河工場
平塚第二工場

西日本事業部

中京営業所
関西営業所
山陽営業所
九州営業所

東日本事業部

北関東営業所
関東営業所
千葉営業所

西日本事業統括部

愛知工場
伊丹工場
福山工場
九州第二工場



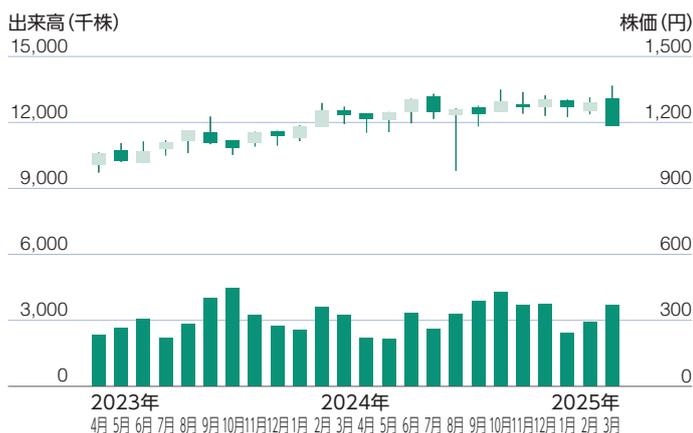
株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 300,000,000株
(2) 発行済株式の総数 132,604,524株
(3) 当期末株主数 6,938名
(4) 大株主

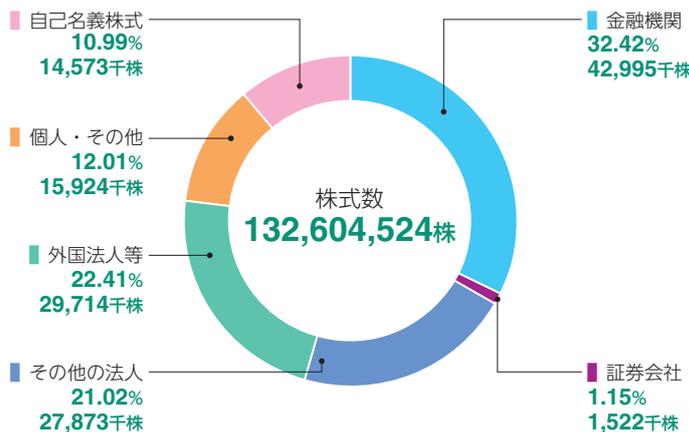
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,969	10.14
日本生命保険相互会社	7,015	5.94
明治安田生命保険相互会社	5,020	4.25
株式会社 雄元	4,978	4.21
株式会社 千葉銀行	4,765	4.03
公益財団法人里見奨学会	4,633	3.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,599	3.04
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	3,400	2.88
株式会社三井住友銀行	3,113	2.63
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 日本製鉄退職金口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	2,664	2.25

- (注) 1. 当社は、自己株式14,573千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)(以下「信託E口」といいます。)が当社株式307千株を取得しております。信託E口が所有する当社株式については、自己株式に含めておりません。

株価の推移



所有者別分布の状況



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
配当金 期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
*公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.parker.co.jp/ja/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120 (232) 711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

- 【ご注意】
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 - 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

IRカレンダー



ホームページのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

日本パーカライジング

検索

<https://www.parker.co.jp/ja/>

